

2026. 6. 1

【2次QE予測（26年1-3月期）】

前期比年率+1.2%と下方修正を予想

～中東情勢の影響本格化は4-6月期以降に～



経済調査部 シニアエコノミスト

前田 和孝

ポイント

- 2026年1-3月期の実質GDP成長率（2次速報）は前期比+0.3%（年率換算：+1.2%）と、1次速報から下方修正を予想
- 民間企業設備投資は1次速報の前期比+0.3%から同▲0.8%へと下方修正を予想。公的固定資本形成は同+1.4%から同+1.1%へ下方修正、民間在庫投資の寄与度は▲0.1ポイントから変わらないとみる
- 4-6月期は中東情勢の影響が現れ、設備投資や輸出の下押し圧力になるとみる。ガソリン代補助の効果で個人消費の大きな落ち込みは回避できるとみるものの、前期比ベースでの減速は避けられないと予想

1. 1-3月期実質GDP成長率（2次速報）は下方修正を予想

内閣府から6月8日に発表予定の2026年1-3月期実質GDP成長率（2次速報）は前期比+0.3%（年率換算：+1.2%）と、1次速報の同+0.5%（同+2.1%）から下方修正を予想する。

需要項目別に見ると、民間企業設備投資は、1次速報の前期比+0.3%から同▲0.8%へ下方修正されると予想する。本日発表された1-3月期の法人企業統計の設備投資（除くソフトウェア）は前年比▲1.4%と、前期（同+7.3%）からマイナスに転じた。季節調整済前期比でも▲3.5%とマイナスになっており、1次速報時点での設備投資の需要側推計値を下回ったとみる。

公的固定資本形成は、3月の建設総合統計の結果を受け、1次速報の前期比+1.4%から同+1.1%へ下方修正されると見込む。民間在庫投資の寄与度は、法人企業統計の原材料在庫、仕掛品在庫の結果などが反映されるが、1次速報の▲0.1ポイントから変わらないと予想する。

2. 4-6月期は中東情勢悪化が下振れリスクに

4-6月期については、ホルムズ海峡実質封鎖に伴う物流停滞が生産の足枷となるほか、中東向け輸出の減少などで財輸出は力強さを欠くと見込まれる。燃料価格上昇による航空運賃の値上がりもインバウンド需要の抑制要因となろう。設備投資については、省力化投資の需要が安定的に見込まれることが下支えするとみるが、建築資材の供給制約が進捗の遅れにつながるなどが懸念される。ガソリン代補助の効果でエネルギー価格の上昇が抑制されていることなどから、個人消費の大きな落ち込みは回避できるとみるものの、前期比ベースでの減速は避けられないと予想する。

実質GDP成長率予測

(前期比：%)	25/3	25/6	25/9	25/12	26/3 (1次速報)	→予測	
						26/3 (2次速報)	寄与度
実質GDP	0.4	0.3	-0.6	0.2	0.5	0.3	-
前期比年率	1.8	1.4	-2.5	0.8	2.1	1.2	-
民間最終消費支出	0.7	0.2	0.5	0.0	0.3	0.3	0.1
民間住宅投資	-0.5	-0.0	-8.1	5.0	0.5	0.5	0.0
民間設備投資	0.7	1.2	-0.1	1.4	0.3	-0.8	-0.1
政府最終消費支出	-0.2	0.7	0.1	0.4	0.1	0.1	0.0
公的固定資本形成	-0.8	0.4	-1.1	-0.2	1.4	1.1	0.1
民間在庫品増加(寄与度)	0.7	-0.2	-0.2	-0.4	-0.1	-	-0.1
純輸出(寄与度)	-0.6	0.1	-0.3	0.0	0.3	-	0.3
財貨・サービスの輸出	-0.6	1.6	-1.6	0.2	1.7	1.7	0.3
財貨・サービスの輸入	2.2	1.1	-0.2	-0.0	0.5	0.5	-0.1
内需(寄与度)	1.1	0.2	-0.3	0.2	0.2	-	0.0
名目GDP	0.8	2.0	0.1	0.9	0.8	0.7	-
前期比年率	3.1	8.2	0.3	3.8	3.4	2.8	-
GDPデフレーター(前年同期比)	3.6	3.2	3.5	3.4	3.4	3.4	-

(出所) 内閣府公表資料より明治安田総研作成

本レポートに関するご取材やお問い合わせは以下までご連絡ください

明治安田総合研究所 シニアエコノミスト 前田 和孝

電話番号：080-2298-8278

e-mail：ka3-maeda@myri.co.jp

※本レポートは、明治安田総合研究所が情報提供資料として作成したものであり、いかなる契約の締結や解約を目的としたものではありません。掲載内容について細心の注意を払っていますが、これによりその情報に関する信頼性、正確性、完全性などについて保証するものではありません。掲載された情報を用いた結果生じた直接的、間接的トラブルや損失、損害については、一切の責任を負いません。またこれらの情報は、予告なく掲載を変更、中断、中止することがあります。

●発行元● 株式会社 明治安田総合研究所 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-11 TEL03-6261-6411